

自己評価報告書

平成 23 年 4 月 10 日現在

機関番号：15401
 研究種目：基盤研究（C）
 研究期間：2008 ～ 2012
 課題番号：20530694
 研究課題名（和文） R. シュタイナーとM. モンテッソーリの教育思想にみるホリズム的パラダイムの研究
 研究課題名（英文） The Holistic Paradigm in Common with Steiner Educational Thought and Montessori Educational Thought
 研究代表者
 衛藤 吉則（ETO YOSHINORI）
 広島大学・大学院文学研究科・准教授
 研究者番号：60270013

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：教育学・教育学

キーワード：教育哲学、シュタイナー、モンテッソーリ、神智学、ホリズム

1. 研究計画の概要

(1)理論研究

- ①シュタイナー教育思想の理論分析
- ②モンテッソーリ教育思想の理論分析
- ③神智学とシュタイナー・モンテッソーリ思想との関係

(2)実践研究

- ①南オーストラリア大学客員研究員として、シュタイナー派の学校であるマウントパーカー・ワルドルフ・スクールを調査
- ②シュタイナー学校とモンテッソーリ学校との比較調査のためのアンケート作成
- ③シュタイナー学校（中等教育）におけるアンケート調査
- ④モンテッソーリ学校（中等教育）でのアンケート調査
- ⑤世界のシュタイナー学校とモンテッソーリ学校の初等教育での調査

(3)成果公表

- ①理論に関する英語論文の公刊
- ②実践に関する英語論文の公刊
- ③学会発表

2. 研究の進捗状況

上記研究計画のうち、(1)理論研究については、シュタイナー、モンテッソーリ、神智学に関する専門書を通読し終え、従来、指摘されることのなかった〈神智学〉と〈シュタイナー教育思想〉〈モンテッソーリ教育思想〉との歴史的・有機的な関係ならびに両教育に共通する根源原理（垂直軸的思考に基づく現代的ホリズムとしての理論モデル）を描出することができた。(3)その研究成果を海外に発信すべく英語論文 A Theosophical Paradigm in Montessori Educational Thought: A Point of Contact with Steiner

Educational Thought として公刊した。(2)実践研究では、南オーストラリア大学のトム・ステイリック博士のもとで、2010 年度と 2011 年度に客員研究員として、シュタイナー派の学校を詳細に観察・研究することができた。この間、この学校での授業参観を始め、様々な活動に参加し、小学生から高校生までの子どもたちに授業をおこなうこともできた。また、わが子がシュタイナー派のマウントパーカー・ワルドルフ・スクールの高等学校と小学校に在学を認められ、その学校生活を通して、具体的で詳細な授業内容を把握することもできた。この記録については、近い将来、本に著す予定である。加えて、両校の調査のために、7 年生から 12 年用と教員用のアンケートを作成し、現在、シュタイナー派の学校（7 年生から 12 年生と教師）について調査を終えている。

さらに、モンテッソーリ学校を含め、海外での調査を拡大すべく、オーストラリアのシュタイナー学校連盟のピーター・グラスビー氏に依頼し、今年度末には、ニュージーランドやインドをはじめとするいくつかの国の両派の初等学校でも調査を行えるという回答を得ている。日本においても、京田辺市のシュタイナー学校での調査を以来済みである。以上述べてきたシュタイナー教育に関する理論・実践研究の成果は、今年度に提出予定の博士論文に組み入れる予定である。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している

モンテッソーリ学校への調査が、依頼校の都合でとりやめになり、現在、海外での協力校を探している。

4. 今後の研究の推進方策

今年度は、(2)実践研究のうち、世界におけ

る両校の初等教育を対象にアンケート調査する予定である。これをふまえて、実践に関する論文を作成できればと考えている。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 3 件)

1. 衛藤吉則, A Theosophical Paradigm in Montessori Educational Thought: A Point of Contact with Steiner Educational Thought, 西日本応用倫理学研究会, 広島大学応用倫理学プロジェクト研究センター報告書, ぶらくしす PRAXIS, 査読有, 12 号, 2011, pp107-122

2. 衛藤吉則, 入澤宗壽, 新教育運動研究 Bulletin, 査読有, No. 6, 2010, pp6-8

3. 衛藤吉則, 西晋一郎の思想－特殊即普遍のパラダイム, 教育哲学研究, 査読有, 99 号, 2010, pp147-152

[学会発表] (計 2 件)

1. 衛藤吉則, ホリズムの道徳の可能性, 学校と道徳 (SAME) 研究会第 3 回大会 (招待講演), 2008 年 12 月 17 日, 東広島市立高屋西小学校

2. 衛藤吉則, 西晋一郎の思想－特殊即普遍のパラダイム (特定課題研究助成プロジェクト「教育学史の再検討」の報告), 教育哲学会第 51 回大会, 2008 年 10 月 24-25 日, 慶應義塾大学

[その他]